

1年	105人	} 総数 289人 (令和元年10月15日現在)
2年	88人	
3年	96人	

題字：栗森 翠峰

東ひがし



(写真協力 さわき写真館様)

ヨット

PTA会長 三浦賢翁

大人も子どもも私たちは日々学びます。脳に「この情報は重要」と思わせ長期記憶に残すには、何度も繰り返し同じ情報を出し入れし、反復する方法があります。一方で反復せずとも長期記憶に残るのが「感情」を伴った情報だそうです。私にもたつた一度の体験で学んだことがあります。

まだ独身だった頃です。船川港でディングシーと呼ばれる小さなヨットを借り、一人で乗ったことがありました。自然の風の力で走る初めての感覚は爽快で、十分もするとかなり沖まで出ることができました。

ところが、帰りは向かい風。何度も流され、危うく土左衛門になるところでした。三時間かかってようやく港に戻る

ことができた時はほっとしました。人には風の向きや強さは変えられません。でも受け止め方は変えられます。ヨットは向かい風でも斜めに受け、ジグザグに進みながら目標に到達することが出来ます。向かい風も横風も、ヨットの達人はどんな風でも巧みに受け止める目標に向かう力に変えてしまえばいいです。それがヨットの醍醐味だと思います。

人生にも様々な風が吹きます。自然災害・不況・事故・病氣・感染症の流行。そしてこれらの外部環境に反応し、私たちの心にも感情の風が起ります。不安、恐怖、悲しみ、怒り、妬み。

脳科学者によると、ポジティブ・ネガティブそれぞれの感情にも働きがあるそうです。とめる統率力と支え導く人柄は別格でした。特に印象深かったのは合唱コンクールで示した圧巻の団結力でした。体を鍛えました。運動会や地区総体では、体力と精神力を飛躍的に高めました。全県総体へは延べ六十四名が出場しました。保護者や地域の皆さんに支えられて、東北大会でも活躍した実績は誰もが認める功績となりました。

夢は自らと未来を切り拓く

校長 木村守人

三年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございませう。心よりお祝い申し上げます。

校訓「英志つらぬけ」、教育目標「志高く学び男鹿に貢献する」を着実に具現した卒業生に心から敬意と感謝の意を表します。

知性を磨きました。互いに相手を尊重して学び合う姿は全校生徒の模範でした。受験期に放課後の学習相談を笑顔で継続できたことは大きな自信となり、後輩への意義ある贈り物となりました。

心を耕しました。運動会テーマ「百花繚乱」、東中祭テーマ「令和前線」の下でワンチーム東中の底力を十分に示しました。全校生徒の心を一つにま

「夢は近づいてくると目標に感情というセンサーのおかげで人は外部環境に適応し生き残ってきました。感情は行動を起こす力、記憶を強化する力になります。怖れや不安が危機管理を促し、妬みは自分を向上させる力になります。外部環境も感情も、私たちは好むものに執着し、好まざるものを拒否しがちです。けれども、それらを素直に受け止めて、分析し、正しく見つけ直すことで自分に必要な行動を取ることが出来ます。自分で変えられるものは変える。避けられるものは避ける。そして変えられないものは受け止めて方を変えることで前に進む力にできる。たつた一度のヨット体験で私を感じたことでした。

変わる」と言った野球のイチロー選手同様、夢に向かって笑顔で挑戦しました。志高く学び、自ら挑戦し続けたことに価値があります。生まれたその瞬間から愛情を降り注ぎ、義務教育九年間を必死で育ててくれた保護者様とご家族の皆様へ深く温かい愛情に心から敬意と感謝を申し上げます。また生徒を育んだ地域の全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。今、新たな夢に向かって笑顔で旅立つ卒業生九十八名が、生涯にわたって男鹿を愛し続け、ふるさとの未来を切り拓いてくれることを期待して祝辞といたします。

♪若き夢 羽ばたく
♪たためらうな 英志つらぬけ

卒業おめでとう



卒業証書

卒業おめでとう

下間みどり

(3A 一輝)

一輝、卒業おめでとう。東中入学とともに、新しい友達と出会い、ラグビー部入部を即決。最初はみんなに追いつくのが精一杯で、真っ黒に日焼けし、必死にラグビーボールを追いかけたあの夏。初めて試合に出場した日のこと、初トライしたあの日の試合の光景は今でも忘れられませんが、感動をありがとう。日々、勉強や生徒会活動など多忙になりましたが、頑張ってきたのは、ご指導してくださった先生方のおかげです。四月からは高校生、勉強もラグビーも極めて、自分自身に負けない気持ちを強くもち、何事にも挑戦して歩いてほしいと思います。

卒業おめでとう

平川 史乃

(3B 玲)

東中で過ごした三年間、楽しかったことは何ですか？ 明らかだったこと・感動したこと・泣いたり笑ったり、どれも大切な経験と思い出でしょうね。

心も体も、大人になるために大きく成長したのだと、今母として実感しています。何よりも、学年で一人だけだった男子卓球部員として、最後まで責任をもってやり遂げたことを、本当に誇りに思います。お疲れ様でした。

卒業は寂しいけれど、新しい世界の始まりです。東中の仲間との絆を大切に、大きく羽ばたいてください。お世話になった諸先生方、頼もしい後輩の皆さん、ありがとうございました。

卒業おめでとう

伊勢谷優子

(3C 望友)

新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで迎えた入学式が、つい昨日のように思えます。

たくさんの仲間と出会い、計画的な学習、学校行事、部活動と全力で向き合い、楽しむ姿を見て頼もしく思いました。

吹奏楽部に入部し、音楽た

けでなく礼儀や仲間との人間関係を学び、ステージに立つたびに成長することができたと思います。

十三年ぶり県大会出場、金賞受賞というとても貴重な体験もできました。春からは東中で学んだことを胸に高校生の自覚をもって頑張ってください。

最後に、今までご指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。



部活の活躍



目標に向かって

バレーボール部 主将 薄田 美雨

私たちがバレーボール部は中総体優勝を目標として日々の練習に励んでいました。拾いつなぐバレーをするため自分たちでメニューを考え努力しました。春季大会の悔しさをバネに強い気持ちで試合に挑み、目標である「中総体優勝」をすることができました。目標を達成できたのは自分たちの努力だけではなく先生方、保護者の方のおかげでもあります。三年間ありがとうございました。

ONE TEAM!!

ラグビー部 主将 谷口 壮太

私たちはチームの目標である「東日本大会出場」に向けて頑張ってきました。その目標まであと一歩という決勝戦では最後の最後に逆転を許してしまいました。しかし、保護者をはじめ、応援に来てくださった方々、そして先生方が私たちとワンチームとなりとても素晴らしい試合をすることができました。その方々には感謝しかありません。本当にありがとうございました。

かけがえのないもの

吹奏楽部 部長 谷口明日香

私たちは、「金賞受賞」をいつも心に留め、自分たちの演奏に真剣に向き合ってきました。一回の演奏のために何度も合奏をし、自分たちの演奏をつくり上げました。コンクール本番では、自分たちが満足する演奏ができ、金賞を受賞することができました。活動を支えてくださりありがとうございました。今後も、後輩たちをよろしくお願いします。

東中祭

令和前線

～輝く笑顔～
花満開



日時 令和元年9月7日(土)
8:45～14:40
場所 男鹿市立男鹿東中学校

イラスト：藤原美穂

初めての東中祭

1D 鈴木 杏

中学校に入って、東中のイベント東中祭がありました。一番心に残っているのは、合唱コンクールです。金賞は取れなく銅賞だったけど、本番は、自分たちの力を出すことができたと思います。クラスのみんなで練習し、協力し合って取れた賞なので、銅賞でもうれしかったです。

東中祭での思い出

2B 船木 葉奈

私の東中祭での思い出は、学年委員会の手伝いをしたことです。小学生や幼稚園の子にゲームの景品をあげたり、射的のまを組み立てたりしました。予想していたよりもたくさんの人たちが来てくれて、忙しかったけど、とても充実した楽しい時間になりました。今年最後の東中祭なので、今までで一番楽しかったと思える東中祭にしたいです。

今までの思い出を

込めて

3C 小野 美羽

今回、私は自分の力を出しきったと思っています。それは全校の皆のおかげで先生方のおかげでそして吹部の皆のおかげです。東中祭、それは私にとって大人になっても心にのこる大事な思い出をつくってくれる行事だと思っています。



修学旅行

2年生 in TOKYO
2019.12.11～13



絆

2A 鈴木理佳子

私は修学旅行で絆を深めることができました。自主研修では、計画に一人から一緒に取り組み、協力し合って成功を収めることができました。部屋では、普段することのない話をしたりして、忘れられない思い出になりました。この深まった絆を学校生活や部活動に生かしていきたいです。

修学旅行を終えて

2B 泉 駿

二泊三日の楽しみにしていた東京旅、一番の楽しみは別行動です。移動中の人の多さにとても驚きました。僕たちの班は、池袋のサンシャイン通りを散策して水族館などに行きました。この旅を通して時間を気にし合いながらも、仲間と協力して楽しく過ごすことができました。この経験を活かしてまたこの場所を訪れてみたいです。

最高の修学旅行

2C 村井 咲季



私は三日間の中で東京ディズニーランドが一番思い出に残っています。楽しい友達と一緒にいると長い時間も短く感じられました。また、学校とは違い、自分たちで考え行動する必要があり、自主性と協調性が身に付きました。



総務部

ありがとうございました！

部長 小川 歩（TC 結人）

総務部では、東中祭で古本のリサイクル活動を行いました。当日の出店当番は部員の皆さんと楽しみながらこなせたと思います。また、準備と片付けの際は、古本の入った重い箱を生徒さんが運んでくれたとお聞きしました。ありがとうございました。

研修旅行は小坂鉱山事務所を見学、貴婦人気分になれるドレスアップ体験などを楽しみました。

勢いで部長を引き受け分らないことばかりでしたが、ご指導くださいました先生方、部員、保護者の皆さんのご協力により無事活動を終えることができました。一年間ありがとうございました。

生活指導部

一年間を振り返って

部長 三浦 純子（3B 慶仁）

今年度も生活指導部では、祭典巡回、文化祭の駐車場整備、秋の交通安全指導などを役員の皆さんと分担しながら行っていました。

活動を通して、朝の登校時の子どもたちの明るく積極的に挨拶をしている姿を見てうれしく思いました。

子どもたちがこのように日々安心して学校生活を送れるのも教職員の皆さん、地域の方々、生活指導部員の皆さん、そしてご家族の皆さんのご協力のおかげと感謝しております。

一年間、本当にありがとうございました。

保健体育部

協力へ感謝

部長 原田 洋平（3C 昴）

保健体育部は、運動会にて駐車場の誘導、PTAレク種目の準備、実施をいたしました。PTA連合会主催のキックベースボール大会は、残念ながら悪天候で実施ならず。しかし、ソフトバレーボール大会は数週間前から練習を開始する熱心な参加者と練習につき合ってくれた子どもたちのおかげで、親睦を深めながら準備万端！皆様のご協力ありがとうございました。

来年度はPTA連合会において競技変更や活動内容の見直しがされるようです。親睦を深められる大切な機会となるよう願っております。

教育文化部

活動を終えて

部長 齊藤 理那（2B 叶愛）

教育文化部は、年二回のPTA会報「ひがし」の発行と東中祭での「お休み処 和」の運営を行いました。

会報「ひがし」は、先生のアドバイスの下、部員の皆さんのアイデアを出し合って情報満載の楽しい誌面になったと思います。また、「お休み処 和」は、当日の暑さのせいもあり、多くの方に立ち寄っていただき、準備した麦茶も大人気でした。

私自身、初めての教育文化部プラス部長で分からないことばかりでしたが、皆様のご協力のおかげで無事に活動を終えることができました。一年間のご指導ご協力、本当にありがとうございました。

PTA研修旅行

えくもう時間ですか？

三浦由美子（2B 壮晴）

PTA研修旅行は秋の小坂町へ。明治の芝居小屋「康楽館」で館内の設備やお芝居を見学しました。役者を花道にせり上げる切穴（すっぽん）や舞台中央を床下で動かす回り舞台など、人力で行われる装置に驚きました。二階席から身を乗り出すようにお芝居に引き込まれていると「そろそろお時間です！」

『小坂鉱山事務所』では小坂鉱山の繁栄の歴史を学び、建物の豪華な装飾にうっとり。レンタルドレスに着替え、螺旋階段やバルコニーで撮影会？制限時間はあつという間に過ぎました。時間が足りないと感じるくらい楽しく充実した一日でした。



市P連ソフトバレーボール大会

明石 静香（3C 真依）

9月から始めた練習には多くの参加者が集まり、練習試合形式で行いました。その結果決勝トーナメントへ進み準優勝できました。メンバーの団結が強かったからこそだと感じています。

私自身これが最後となりますが、たくさんの方と通じることができ、うれしく思います。3年生メンバーが大半でしたので、皆との別れも惜しく、大変良い思い出になりました。今後も多くの保護者に参加していただき交流を深めてほしいと願っています。

今までも本当にありがとうございました。東中PTAバレーボール最高！

編集後記

今年度もたくさんの方々に協力いただき、会報「ひがし」を発行することができたことに感謝いたします。ご家族で楽しんでいただければ幸いです。教育文化部 一同